



にこにこだより

令和6年度9月

社会福祉法人東京児童協会 船堀中央保育園
〒134-0091 江戸川区船堀4-2-7
TEL 3680-1441 FAX 3680-1618

日中はまだまだ夏と変わらず暑い日が続いていますが、すっかり日が落ちるのもはやくなり、朝晩は少し過ごしやすくなりました。秋はすぐそこまできているようですが、子どもたちは陽の光をあびながら、しっかりと汗をかいて遊んでいます。夏時期同様、定期的に時間を定め、大人が働きかけながら水分補給を行えるようにし、子どもたちの体調管理に留意していきたいと思えます。

<夏のできごと>

7.8月は、可愛らしいお客様がたくさんきてくれました。毎年、行っている卒園児交流。船堀中央保育園で育った子どもたちは、挨拶、年下の子へ思いやりが身についているだけでなく、先生たちの仕事を見て、自ら手伝う子がいたり、新しくなる保育園は子どもが楽しめる園にしたいと、希望を描いたりするシーンもありました。卒園児交流は小学生を対象としていますが、中学生も時折帰ってきてくれるのは夏休みならではです。そして、家では話せないことを先生に話に来る子どもしばしば。船堀中央保育園はこの先も、子どもたちにとって、ホッとする場であり続けたいと思えます。

<災害対策について>

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風、高潮等による自然災害が発生しやすい季節といわれています。先月は、江戸川区内を走る鉄道の計画運休に伴い、区内の保育所は臨時休園となりました。保護者の皆様におかれましては、ご理解ご協力いただき、深く感謝申し上げます。園は毎回、台風の情報に基づき、事前の対策、事後の片付けなど、園舎の管理も行っていますが、あらためて地震や火災だけでなく風水害に対する防災意識も高まりました。

今回の江戸川区の臨時休園という措置に関して、園児や保護者だけでなく、職員や職員の家族に対するの安全もご配慮いただけたと感じております。そして、保護者の皆様から労いの言葉を多数いただき励みになりました。重ねて感謝申し上げます。

<お知らせ・お願い>

■新園舎建設に伴う説明会について

説明会の資料を配布しています。説明会にご参加される方はご持参ください。なお、会場に参加できない方を対象に、オンライン配信(ZOOM)いたします。オンライン上は、説明の視聴のみとし、質疑応答、資料の提示はいたしませんのでご了承ください。オンラインのURLは保護者連絡にて配信します。

■第三者評価受審について

今年度も第三者評価受審が決定しました。詳細は別紙をご覧ください

■登園時間について

基本の登園時間は9:30までとし、定期通院などの受診のため遅刻する場合などは、食事の時間や園での生活リズムの関係上10:30までの登園にご協力をお願いいたします。

□父母の会より

8月31日(土)14:00より役員会を予定しております。どなたでもご参加いただけますので、ご希望の方はオープンチャットを活用していただくか、当日、園にお越しください。

<9月の予定>

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 2日 0歳児健診 | 19日 0歳児健診 |
| 4日 スポーツプロジェクト(5歳)
異文化交流(幼児) | 21日 親子ハイク(場所：魔法の文学館) |
| 9日 身体測定(乳児) | 24日 体育指導(幼児) |
| 10日 身体測定(幼児) | 26日 いのちキラキラ(5歳) |
| 12日 引き取り訓練(全家庭参加) | 30日 第三者評価アンケート配信 |



保育ページ



0歳児 あひる組



室内では段ボールで作ったお家やサーキット遊びを行い、たくさん体を動かしています。段ボールで作ったお家の窓から顔を覗かせてみたりお友達と笑い合ったりしながら関わりを楽しんでいました。『からだ☆ダンダン』や『サンサン体操』などのリズム体操をしたり、絵本に出てくる動物たちの動きを真似して、ごろんと寝転がるような模倣遊びが上手になってきています。

<目標>

- ・手づかみ食べや食具を持ち、意欲的に食事ができるようにする
- ・保育者に見守られ、リズム遊びで自分なりに表現する

<お楽しみ>

- ・手先を動かシスタンプ遊びをしよう
- ・パネルシアターでアイスクリームを作ろう

1歳児 うさぎ組



少しずつ友達存在に、興味を示すようになってきています。室内や廊下を移動する際には、“友達と手繋ごうね”の呼びかけに合わせ、友達に手を差し出し、手を繋ぎ歩き出すと嬉しそうな姿が見られます。また、友達の名前も覚え、「○○ちゃん/○○くん」と呼び合っています。野菜スタンプでは人参、パプリカ、オクラなどの身近な野菜でスタンプすることを楽しんでいました。出来上がった作品をTシャツ型に切り飾ると、自分の作ったものを指差しで周りの人に知らせています。

<目標>

- ・身のまわりのことを自分でやってみようとする
- ・絵の具やクレヨンなど身近な素材を使った表現をする

<お楽しみ>

- ・友達や保育者と手を繋いで散歩に出掛け、秋の自然を見つけよう
- ・クレヨンや絵の具を使って、線や丸を描き、表現することを楽しもう

2歳児 ひよこ組



室内では、サーキットなどの運動遊びを楽しんでいます。バランスボードや綱渡りなど、両手を広げ、バランスを取りながら渡ろうとする姿があります。順番待ちの時には、前が空いたら詰めることが身に付いてきています。また、ハンドペインティングで海の生き物の制作をしました。手の平で絵の具を伸ばしたり、色を混ぜたりして、絵の具の感触や色が混ざって変わる様子を楽しみ、作品を飾ると「おっけいね!」「いろんないろー!」と嬉しそうに話していました。

<目標>

- ・気温差に留意し、健康で快適な生活を送れるようにする
- ・同年代の友だちへの興味が広がり、関わりを持つようとする

<お楽しみ>

- ・戸外へ散歩に出掛けて、広いスペースで体を動かすことを楽しもう
- ・栗の制作を通して糊の使い方を知ろう

<幼児クラスの先月の様子>

すいか割りをしました。月組には事前にすいか割りの道具は何がいいかな？と聞き、子ども達から出た、プラスチックバット、剣、ピコピコハンマーを用意しました。自分で好きな道具を選び、いざ挑戦。ひびが少しずつ入るたびに、すいかの近くに集まり「もうすこしだ」とワクワクしていました。そして、すいかが割れると「やったー！われた！」と大喜び。日頃すいかが苦手な子も食べてみようとする姿もあり、「あまいね」「おいしいね」と味わいました。

3歳児 はな組



水遊びでは、水が流れる様子を見て「きらきらしてる！」等と観察をしたり、ビニールプールで水を掛け合ったりして遊んでいました。また、大型プールでの活動では、ワニ歩きの練習やバタ足の練習もしました。保育者が持つフラフープをくぐったり、引っ張ってもらって楽しい動きを通じて、全身で水の感覚を楽しむことができました。

4歳児 ほし組



制作では、ひまわりやトマトをハサミや糊、折り紙等の様々な道具を使用して表現したり好きな絵を描いたりして作品を完成させ、友だちや保育者に見せ嬉しそうなお表情を浮かべていました。道具や材料を用いて、手首や指先を使って作り上げる制作や遊びを今後も数多く経験できるようにしていきたいと思いません。

5歳児 つき組



異文化交流では、講師の発音を真似して英単語を元気よく発声したり英語の歌を歌いながらリズム体操やイラスト探しゲームをしたりして楽しみました。造形活動では、手のひらいっぱい絵の具を付けダイナミックに色を塗ったり、目や羽を装飾したりしてオリジナルのトーテムポールを作りました。

3歳児 はな組 4歳児 ほし組 5歳児 つき組



<目標>

- ・友達と一緒に食事を楽しみながら苦手な食材に挑戦する
- ・場面に合った音量を意識して過ごす

<お楽しみ>

- ・親子ハイクで体を動かしたり絵本に親しんだりしよう
- ・リズム体操やサーキット運動で体を動かして遊ぼう

<こどもの目標>

- ・ともだちといっしょにたくさんあそぼう

<お知らせ>

- ・プール活動は9月1週目までとしますが、戸外活動後はシャワーをしていきます。引き続き入水チェック表の記入をお願いいたします。持ち物については後日クラス投稿にてお知らせします



安全指導

～safety guidance～



《公園で遊ぶときの注意したいこと》



▼ 事故が多い遊具は「滑り台」

◎ 事故発生状況は...

東京消防庁の過去データによると、遊具に関わる事故で最も多かったのは「滑り台」です。次いで「ぶらんこ」「うんてい」「ジャングルジム」「鉄棒」の順となっていますが、いずれの遊具にも共通しているのは、「落ちる」事故が多くなっています。滑り台の事故では、階段をのぼっている途中で足を滑らせて転落する事故のほか、最上部の踊り場付近や、滑降部からの転落も多くなっています。ちなみに、ぶらんこでの事故は「落ちる」と並んで「ぶつかる」事故も多くなっているようです。

◎ 公園の事故を防ぐポイント

公園で事故が発生する状況はさまざまですが年齢によっても注意するポイントは異なります。

< 幼児の事故の特徴 >

保護者が目を離した際に、事故が発生するケースが多くなっています。滑り台をのぼり切ったところから後ろに「転落」するケースや、ぶらんこで遊んでいる人のそばに近づいたり、横切ったりして、「ぶつかる」事故になるケースが多いようです。大人が目を配り、年齢に応じたサポートをすることが大切です。幼児は頭が重く、ちょっとしたことでバランスを崩しやすいため、高所でひとりにすることは避けたほうがいいでしょう。滑り台をのぼるときは、大人が後ろからフォローするなど、安全に十分配慮して遊ばせてください。子どもが小さいうちは、いざというときに大人の手が届かない高さの遊具は、避けたほうが安全です。

< ひっかかる服装に注意！ >

滑り台で衣服の一部がひっかかり、窒息状態になって死亡する事故も発生しています。外遊びの際の服装が原因となる子どもの不慮の事故も少なくありません。

◎ こんな服装には注意！ ◎

- ・ フードや引きひもなどがついている服
- ・ ポンチョなどのだぼっとした服
- ・ ネックレス、マフラーやスカーフなど絡まりやすい小物
- ・ サンドルなどの脱げやすい靴

服についているひも類は、パーカーなどの上着だけではなくありません。ズボンの裾を絞るためのコードがついたカーゴパンツなどは、子ども服でも見かけることがありますね。また、女の子の服では、長いスカートやひらひらした服はひっかかるおそれがあります。リボンやレース、スパンコールなどの装飾も事故の原因になることがあるので、注意が必要です。加えて、ポシェットや水筒などの持ち物も、身につけたまま遊んでいると遊具にひっかかる可能性があります。見えやすいところにまとめて置く、できるだけ持ち物を減らすなどの工夫をしましょう。

洋服が原因で起きた事故や危険事例	フード
<ul style="list-style-type: none"> ● 首回りのひも 滑り台の枠に引っ掛かった ブランコの鎖に引っ掛かり、降りるときに転倒した 通行人のカバンの金具に引っ掛かった 	<ul style="list-style-type: none"> ● フード 家のドアノブに引っ掛かり首が絞まった 子供同士で引っ張り合って転倒した 公園の木に引っ掛けた
<ul style="list-style-type: none"> ● ズボンの裾のひも 電車のドアに挟まれた エスカレーターに挟まり転倒 自転車に巻き込まれた ロールアップのひもを踏んで転びそうになり手を付き骨折 	<p>※ NACSの資料を基に作成</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● ウエストや腰回りのひも 上着のひもが自転車のタイヤに巻き込まれた 長いひもを自分で踏んだ スクールバスのドアに挟まれ死亡(海外) 	

園では...

散歩へ出かける際には、事前に散歩ルートを確認する。そして、到着時は、子どもが遊び始める前に周りの様子確かめ、安全かどうかを見極めることをしています。



保健ページ



暑い夏を元気いっぱいにお過ごしした子どもたち。そろそろ夏の疲れが出てくるころでしょうか。9月9日は『救急の日』です。秋は天気がよく、気候的にも過ごしやすいため、外で遊ぶ機会も多く、けがも多くなる時期でもあります。けがをしないように...ではなく、大きなけがにつながる行動や環境がないかを見極め、見守ることを大切にしていきたいと思えます。まだ残暑は続きますが、気温の変化で体調を崩さないように、体調管理をしっかりしていきましょう。



先月の様子

～健康教育～

「鼻の話」

先月は幼児クラスを対象に、8月7日鼻の日にちなんだ話をしています。「鼻は何のためにあるの?」と質問すると「いきをすう!」「においをかぐ!」と元気に答えていました。また、月組さんは匂い当てクイズにも挑戦しています。秘密の袋の中身は、ミントとコーヒー豆。真剣に匂いを嗅ぎ、当たると嬉しそうに喜ぶ姿が見られました。



お知らせ・お願い

<8月30日～9月5日は防災週間>

災害はいつ起こるか分からないものです。地震、火災、風水害などの自然災害の発生を想定し、日頃から災害への備えをしておきましょう。

9月1日は防災の日

もしもの時、すぐに取り出せるよう、決まった場所に用意しておきましょう。また、定期的の中身をチェックし、水や食料品など期限切れの物が入っていないか確認しましょう。

乳幼児がいるご家庭で準備しておきたい物

- ✓ 防災頭巾・ヘルメット・帽子
- ✓ 抱っこ紐
- ✓ おむつやパンツ
- ✓ おしり拭き
(体拭きにも使用できます)
- ✓ 粉ミルク・哺乳瓶
(使い捨てのものもあります)
- ✓ ベビーフード
- ✓ おもちゃ
- ✓ 母子手帳、健康保険証
- ✓ スーパーのレジ袋
- ✓ ホイッスル・笛

など

9月9日は救急の日

子どもの事故はおうちの中で多くおきています。事故を防ぐヒントは『ヒヤッとした』時。なぜヒヤッとしたのか見直すと、次の事故を防ぐことができます。

①ダメ!危ない!はそこが危険のサイン

叱って制止するより安全な環境整備をしましょう

②一度あれば二度、二度あることは三度ある

理由や原因を考え対策をとりましょう

③大人も一緒にやってみる

子どもの目の高さで危ないところは、ないかチェックしましょう

救急車を呼ぶべきか迷った時は...

- ・救急相談センター「#7119」
- ・全国版救急受診アプリ(愛称「Q助」)
- 子どもの病気やケガの相談は...
- ・小児救急電話相談「#8000」
- 誤飲・誤食など、中毒が疑われる時は...
- ・つくば中毒100番「029-852-9999」

<生活リズムについて>

長期の休み等で、生活リズムはみだれていませんか?

夜寝る時間が遅かったり時間に追われたりすると、自律神経が不安定になり、心身共に調和がとれなくなります。生活リズムを整え、大人も子どもも健康に過ごせるようにしましょう。

◎早寝早起き(太陽の光をあびる)

◎顔を洗いましょう

◎朝ごはんを食べましょう

◎余裕をもって排便をしましょう

<法人看護師プロジェクト・いのちキラキラ>

今年度も月組を対象にいのちキラキラが開催されます。今回のテーマは「プライベートゾーン～自分で守ろう心とからだ～」です。パペットや寸劇を通して自分とみんなの心とからだの大切さを伝えます。保護者の参加も可能ですので、ご希望される場合は開催日の1週間前までに職員にお声掛けください。

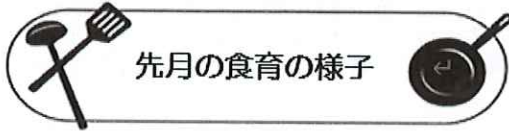
◎9月26日(木)

◎10:00～10:30

◎テーマ プライベートゾーン～自分で守ろう心とからだ～



調理ページ



先月の食育の様子

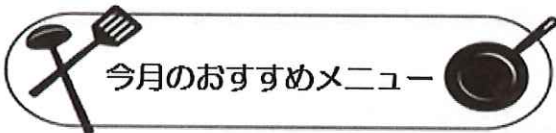


夏野菜についての話をしました。パプリカの中で味が1番甘い色は赤色と話すと、普段はパプリカを苦手とする子も食べてみようとする姿がみられました。また、食べ比べを進めると「ほかのいろもたべてみよう」と口にしていました



<9月献立について>

「食欲の秋」や「運動の秋」、「読書の秋」などさまざまな秋が楽しめるこの季節。9月は、きのこやさつまいも、梨といった秋の実りを使用した心も体もほっこりできる献立となっています。また17日には十五夜献立となっています。栗おこわやお月見つくねなど、食事を通して日本の文化に触れられる工夫をしています。



今月のおすすめメニュー

【もちっと野菜マフィン】

<材料 幼児4人分>

- ・米粉...40g
- ・薄力粉...20g
- ・ベーキングパウダー...2g
- ・全卵...20g(常温に戻す)
- ・牛乳...20g
- ・バター...12g
- ・グラニュー糖...16g
- ・人参...16g
- ・ピーマン...5g
- ・ベーコン...20g
- ・プロセスチーズ...16g

<作り方>

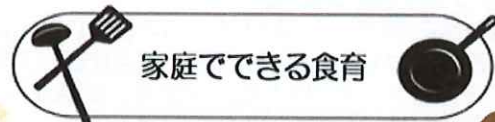
- ①☆をあわせてふるう。
- ②オーブンを180℃に温めておく。
- ③バターとグラニュー糖をすりませる。
- ④③と溶きほぐした卵、☆、お好みの大きさにカットした具材をさっくりとまぜる。
- ⑤④をマフィンカップにいれ、あたためておいたオーブンで20～25分焼き上げ、完成。

9月17日は

～ 十五夜 ～



中秋の名月を「十五夜」ともいいます。十五夜は美しい月を見ながら収穫に感謝する日と言われ、十五個のお団子をお供えします。当日は綺麗な満月が見えるといいですね♪



家庭でできる食育



きのこさきをしてみよう



きのこを割いたり、ちぎったりすることで普段何気なく食べている、きのこの不思議な形や香りをしっかりと観察することができます。実際に自分の手で触れ、香りを感じる体験が、食への興味を持つきっかけになります。